

計画事業番号	00514	事務事業名	農業資金利子補給事業	担当部署	経済部農政課	電話	850
--------	-------	-------	------------	------	--------	----	-----

【基本情報】

事務区分	■自治事務 □法定受託事務	根拠法令等	農業経営基盤強化資金実施要綱、北海道農業経営基盤強化資金取扱要領、北広島市農業経営基盤強化資金利子助成交付要領				
事務事業開始年度	平成7年度	個別計画等					
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	補助	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第4章)	活気ある産業のまち
	(第1節)	農業の振興
	(施策4)	生産・流通の振興
2 対象	農業経営基盤強化促進法に基づく農業改善計画の認定を受けた認定農業者	
3 目的と内容	効率的かつ安定的な農業経営を実践できる経営感覚に優れた農業経営者を育成するため、農業経営基盤強化促進法に基づく農業経営改善計画の認定を受けた農業者(認定農業者)がその計画に則して規模拡大などの経営展開を図るために農業経営基盤強化資金(スーパーL資金)を借り入れした場合に利子の一部を国、道とともに助成する。 借入農家2戸(法人2戸)	
4 実施内容(手段)	27年度まで	認定農業者がその計画に則して規模拡大などの経営展開を図るために農業経営基盤強化資金を借入れした場合に利子の一部を助成する。 借入農家2戸(法人2戸) 借入件数5件
	28年度	昨年度と同様

【事業の計画・実績】

平成27年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度
計画	実績	計画	計画	計画
資金借入利子に対する助成	資金借入利子に対する助成を借入農家2戸(法人2戸)へ実施 借入件数5件	資金借入利子に対する助成	資金借入利子に対する助成	資金借入利子に対する助成

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成29年度に向けた具体的な方向性	評価区分
前年度2次評価	現状継続	現状継続とする。	「拡大」 「現状継続」 「要検討」 「見直し」 「統合」 「休止・廃止」 「終了」
1次評価	現状継続	農業経営基盤強化資金利子の一部を補給するものであり、現状継続とする。	
2次評価	現状継続	現状継続とする。	

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
決算額、当初予算額又は推進計画額			413	314	370	370
事業額	直接事業費	国支出金	0	0	0	0
		道支出金	207	156	185	185
		地方債	0	0	0	0
		その他特財	0	0	0	0
		一般財源	206	158	185	185
		① 合計	413	314	370	370
	人件費	② 人数(年間)	0.10	0.10	0.10	0.10
		③ 1人当り年間平均人件費	9,000	9,000	9,000	9,000
		④ =②×③	900	900	900	900
		総事業費①+④	1,313	1,214	1,270	1,270

【評価指標】

			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	①年度末未償還元金	目標値	93,487	69,419	44,866	35,451
		実績値	93,487			
	②利子助成件数	目標値	5	3	2	2
		実績値	5			
③申請件数	目標値	5	3	2	2	
	実績値	5				
④	目標値					
	実績値					
成果指標	① 助成割合	目標値	100	100	100	100
		実績値	100			
	② 【指標の定義(算式等)】	目標値				
		実績値				
③ 【指標の定義(算式等)】	目標値					
	実績値					

【評価項目】

チェック項目		評点	コメント
妥当性	・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか? ・上位の施策への貢献度は大きいですか? ・特定の団体の利益に偏っていませんか? 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	農業経営の改善を計画的に進めようとする認定農業者に対して、国・道・市の三者で農業経営基盤強化資金利子の一部を補給することによって、効率的かつ安定的な農業経営を育成し、これらの農業経営が農業生産の相当部分を担うような農業構造を確立するために必要な事業である。
達成度	・計画どおりに成果があがっていますか? 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	農業経営の改善が計画的に進められ、効率的かつ安定的な農業経営の促進に寄与している。
成果向上	・成果が現状よりも向上する可能性がありますか? 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	3	国・道・市が三者一体で農業者の経営改善を支援する事業であるが、経営改善の成果向上は個別経営者の経営努力によるものであり、代替策はない。
経済性	・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか? 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	国・道・市が三者一体で農業者の経営改善を支援する制度であり、コスト削減の余地はない。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。